



# 日本の緑化事情 / 屋上緑化が施す建物寿命の冗長化について

日傘を被せることと類似状態なので、極端な温度の上昇は防げます。温度差も少なく済み寒暖差に

◆**温度差**  
植物やシステム緑化などでは土壌があるので、それらの吸収分解作用などで、酸性雨のダメージを緩和してくれます。

◆**酸性雨**  
緑化によって覆うわけですから直射日光の紫外線からはほぼ守られます。紫外線カット率100%の日傘と同じですね。

◆**紫外線のカット**  
紫外線・寒暖差による熱膨張と収縮・酸性雨などの多大な要因がコンクリート建造物の寿命を短くしています。肌の日焼けを防ぐには日焼け止めを塗りますが、同じくして、コンクリート建造物に日焼け止めクリームを塗るような事を施せば、日焼け等からコンクリートを守る事が可能です。方法は理論上様々ありますが、現実的で費用も多大に掛かりすぎず、相乗効果も期待できるのが緑化です。

よる熱膨張と収縮も最小限に抑える事ができ、延命化が可能となります。

◆**コンクリート酸性化**  
これは二次的な事になります。コンクリートは弱アルカリ性に保たれている為に鉄筋の酸化を防いでいます。が、ひび割れたコンクリートに酸性雨がしみ込むと、弱酸性となってしまう。コンクリートの中性化が進んでしまいます。

◆**コンクリート酸性化**  
屋上緑化や壁面緑化をする事で、建物への影響を最大限抑止でき、かつ、植物による蒸散作用も期待できます。

◆**コンクリート酸性化**  
当然ながら施工には費用が掛かります。また植物によっては定期的なメンテナンスも必要です。しかしながら長期的展望という視点から見ると、施工するための費用やわずかなメンテナンス費用は、建物の寿命を延ばす事で充分吸収できるのでは無いかと思います。

## スタッフ紹介

◆**温度差**  
日傘を被せることと類似状態なので、極端な温度の上昇は防げます。温度差も少なく済み寒暖差に

◆**酸性雨**  
緑化によって覆うわけですから直射日光の紫外線からはほぼ守られます。紫外線カット率100%の日傘と同じですね。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。



◆**温度差**  
日傘を被せることと類似状態なので、極端な温度の上昇は防げます。温度差も少なく済み寒暖差に

◆**酸性雨**  
緑化によって覆うわけですから直射日光の紫外線からはほぼ守られます。紫外線カット率100%の日傘と同じですね。

## DAINICHI CHEMICAL CO., LTD.

●本社  
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13  
TEL : 06-6909-6755(代) / FAX : 06-6909-6702  
●東京支店  
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-4-14 芝栄太楼ビル 5F  
TEL : 03-3436-3801(代) / FAX : 03-3436-3803

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。



次号も  
お楽しみに

URL : <https://dainichikasei.jp>

Vol.61

# 映画で学ぶ 環境問題



レミニセンス  
原題 : Reminiscence

監督 : リサ・ジョイ  
制作 : ジョナサン・ノーラン  
リサ・ジョイ  
出演者 : ヒュー・ジャックマン  
レベッカ・ファーガソン  
タンディ・ニュートン

上映 : 116分  
配給 : ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ  
公開 : 2021年 (日本)

第61号で取り上げました「ウォーターワールド」は、地球温暖化の影響で地表の水が全て溶け出したことで水面が上昇、陸地は水没し人々は水上生活をしている。というのが背景の映画でした。

今回のレミニセンスはウォーターワールド程までではありませんが、水面上昇により陸地の大半は水に浸かっている状態が背景となっています。映画の舞台はマイアミです。始まりのシーンでは10m程度水没しており上に出ているビルは灯りもつき人々が生活している感じで、いわばイタリアのベネチアのような雰囲気です。車で

本稿執筆時はちょうど梅雨です。昨今の梅雨時期では低気圧の不安定さから局地的なゲリラ豪雨が各所で発生する事が多く、あつという間に道路が水没してしまつことが少なくありません。それを回避すべく首都圏をはじめとして一時貯留槽などを設け排水のキャパを増やそうとしています。

一人一人がそういう危機感をもつて日常社会を送っていけば、もしかしたら最悪の結果から遠ざかっていけるのではないかと考えさせられる作品でした。

水中はとても暑く人々は夜に活動している。つまり人々の行動が昼夜逆転しているのです。暑さに耐えきれないほどの気温ということは、温暖化の影響で水面が上昇しているのではと想像できます。

な街全体に水が上がりすぎてしまつような事が現実起きてしまつたのでは?と想像してしまいます。気候の影響で少なからず起きてくる事が、なにかのきっかけで限界の線を越えてしまつと、恒久的に水没するようになる事になってしまつたのでは?と。